



# 主婦ソサエティオブハワイ 恒例のクリスマスパーティー開催

主婦ソサエティオブハワイのクリスマスパーティが12月3日、オアフカントリークラブで催された。主婦ソサエティのメンバーを中心に約140人が出席し、ゲストに前ハワイ州上院議長のコリン・ハナブサ氏、前ハワイ州上院議員のアン・コバヤシ氏などを迎えた。ヌウアヌパレーを望むボールルームでは、クリスマスにちなんだ音楽パフォーマンスのほか、サイレントオークションや焼き菓子などの販売、グランドプライズ抽選会などが催された。

主婦ソサエティオブハワイ会長の有川啓子氏は挨拶で、マウイ島火事、ウクライナ侵攻、パレスチナ・イスラエル間の戦争などに言及し、「世の中では大変なことが続いているが、一日も早く平和が訪れることをお祈りしている。今日、皆で元気に集えることに感謝している」と述べた。アン・コバヤシ氏は「皆でコミュニティをサポートし、人々の助け合いが続いていくことを願っている」と話した。

プログラムは主婦ソサエティのメンバー3人が所属するNAKAYOSHI BANDの演奏で幕を上げた。山下達郎の「クリスマス・イブ」、コブクロの「さくら」、夏川りみの「涙そうそう」などを演奏した同バンドは、ハワ

イ州の非営利団体や高齢者施設などで慰問コンサートを開き、ハワイアン・ミュージックから日本の曲まで幅広いジャンルの音楽を演奏している。

ジョディ・カミサト&ホノカのウクレレデュオも「Santa Clauses Coming to Town」、「Jingle Bell」など数曲を披露。ウクレレスタジオ「Ukulele Hale」オーナーのカミサト氏は、ミュージシャン、プロデューサーとしても活躍している。受賞歴のある音楽現象「Heart & Soul」の主要メンバーであるほか、ディズニータウンの看板ショー「スターリットファイ」にも出演。ホノカ氏は作曲も手がけるウクレレ奏者で、歌も含めた魅力的なパフォーマンスで多くの人々を魅了している。現在、ソロデビューアルバムを制作中。

全米各地で25年以上にわたり活動しているベテラン歌手、ケイシー・トンプソン氏、エルビス・プレスリーのトリビュートパフォーマンスで有名なジョニー・フォーチュノ氏のミニコンサートも開かれた。二人は華やかな衣装で登場し、クリスマスにちなんだ歌や懐かしい楽曲を披露。客席を回ってゲストと記念撮影をするなど、場を盛り上げていた。

ケイシー氏の出演経歴はNBC「Today's Next Superstar」、American Music Theatre、Branson's Echo Hallow Jubilee、Holland America Cruise Lines、Charleston Music Hallなど。ケイシー氏が歌う「Wake up and Love Me」はブラジルのポップチャートに入り、同国のテレノベラ「Amor 'A Vida」のテーマソングとして使用された。

ジョニー・フォーチュノ氏は、2011年にラスベガスで行われた「The Ultimate Elvis Competition」で優勝した実力の持ち主。ジョニー氏の才能は、伝説的なハワイのミュージシャンで2007年に逝去したドン・ホー氏に認められ、ホー氏はワイキ



エルビス・プレスリーのトリビュートパフォーマンスを披露するジョニー・フォーチュノ氏



歌手のケイシー・トンプソン氏



フォーチュノ氏とトンプソン氏が会場を回り、記念撮影で場を盛り上げた



DR. Lawrence Tseu がグランドプライズ当選者にラスベガス旅行を贈呈

キで開催していたショーでジョニー氏のポジションを作った。ラスベガスでは毎年、Jonny Fortuno - The Ultimate Tribute to The King が開催されている。次回の公演は1月6日の予定。ハワイでは、妻のトンプソン氏と共に子ども向けのエンターテインメントビジネス「Storybook Entertainment」「Storybook Station」を運営している。

主婦ソサエティメンバーの80代女性は「コロナ禍も落ち着き、今年もクリスマスパーティーが開催されて嬉しく思う。メンバー同士の交流も楽しく、年末の良い区切りになった」と話した。別の70代女性は「ハワイならではのホリデーシーズンの風情を楽しむことができた」と語った。

(取材・文 佐藤リン友紀)



主婦ソサエティオブハワイ会長の有川啓子氏



前ハワイ州上院議員のアン・コバヤシ氏



ハワイのコミュニティで活動するNAKAYOSHI BAND



ウクレレ奏者のホノカ氏(左)ジョディ・カミサト氏(右)